

山形県教員指標（改正案）

〔※修正部分の色分けについては、
「（1）山形県教員指標の改正
について（概要）」資料を参照〕

山形県教育委員会

平成30年1月 策定
令和5年3月 改正
令和6年3月 改正
令和8年〇月 改正

1 策定の趣旨

山形県教育委員会は、教育公務員特例法第22条の3に基づき、文部科学大臣が定める指標の策定に関する指針及び山形県教育振興計画の趣旨を踏まえ、県内教職課程を有する大学及び各市町村教育委員会、各学校、保護者、産業界の共通認識を得るとともに、パブリックコメントを通じて広く県民の意見を反映させ、本県教員が「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」（令和3年1月 中央教育審議会答申）で示された新しい時代における教員の姿を実現するため、高度専門職としての職責、経験及び適性に応じて身に付ける資質・能力を明確化した指標を定める。

2 性格

指標は、本県教員が主体的に資質向上を図る際、教員としてのキャリアステージ全体を見通し、自らの職責、経験、適性に応じて効果的・継続的な研修を行うための目安であり、山形県教育委員会が研修計画を策定する際に踏まえるべきものとする。

また、校長は、指標及び研修計画、研修等に関する記録を踏まえて、教員に対し資質の向上に関する指導助言を行うものとする。

なお、指標は、人事評価に用いるものではない。

3 指標が対象とする教員等の範囲

山形県教育委員会が任命権者となる県立学校及び市町村立学校の校長、副校長・教頭、主幹教諭、教諭（常勤講師及び短時間勤務教諭を含む）、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭とする。

（非常勤講師については対象としないが、研修機会の充実に努め、資質向上を図る。）

なお、校長の指標は、職責及び役割の大きさに鑑み、教諭とは別に個別の指標を策定するものとする。また、市町村立幼稚園及び市町村立幼保連携型認定こども園の教員等の指標については、各市町村教育委員会の参考となるよう策定した。

4 指標の構成

（1）指標には、山形県教育委員会が新規採用教員に対して求める資質を「着任時の姿」として第一の段階に位置付け、それも含めて以下の段階を設ける。

- 教諭、養護教諭、栄養教諭、幼稚園教諭のキャリアステージ（5段階）

①着任時の姿	(初任時)
②始発期	※ (初任時～3年目)
③成長期	※ (4年目～10年目)
④充実期	※ (11年目～20年目)
⑤組織運営期	※ (21年目～退職)

※ キャリアステージごとに示した経験年数は、各教員が自ら資質向上を目指す際のあくまでも目安であり、研修を受ける際等に参考とするものである。

例えば、本県教員としては初任であっても、他県で教員としての経験を積んでいる場合などは、成長期にあたる研修で自らの資質向上を図ること等も考えられる。

（2）指標のキャリアステージ（5段階）を縦軸とし、各観点を横軸として、キャリアステージ及び観点に即した項目内容を記述し、表を作成している。

- (3) 各キャリアステージにおける重点項目は、各教員が自らの資質向上を図るため研修を受講する際などに、目安として活用できるようにするものである。（その重点の時期以前に、研修及び教員としての経験等により身に付けておくことは、より望ましい。）
- (4) 指標の「始発期」に位置付けた重点項目は「探究学習の趣旨理解」、「郷土愛の育成」、「ICTの活用」など、本県教育の充実に向けて、教職の早い段階から身に付けてほしい資質として示したものである。特に、養護教諭や栄養教諭には、学校において、より専門性の高い教員としてその能力を発揮してほしいという考え方から、「始発期」により多くの重点項目を位置付けている。
- (5) 山形県教育委員会は、指標のキャリアステージ及び観点等を踏まえ、各教員が資質向上を図るために研修計画を策定する。

5 指標の内容を定める観点

指標の内容を定めるため、教諭用、養護教諭用、栄養教諭用、校長用、幼稚園教諭用にそれぞれ、以下の観点を設定する。

教諭用	
A : 教職の実践に関する資質・能力	B : 教職の素養に関する資質・能力
<input type="checkbox"/> 生徒指導力 ・児童生徒理解力、教育相談力 ・集団指導力、学級経営力 <input type="checkbox"/> 学習指導力 ・基礎的授業力、カリキュラム・マネジメント ・指導の積極的改善 ・教師としての専門性の構築、専門教科の指導力強化 <input type="checkbox"/> 特別支援教育力 <input type="checkbox"/> ICT活用力・情報モラル	<input type="checkbox"/> 総合的な人間力 ・社会力 ・豊かな人間性・教養 ・学び続ける姿勢 <input type="checkbox"/> 教育公務員としての自覚 <input type="checkbox"/> チームマネジメント能力 ・経営参画意識 ・連絡調整力 ・チーム運営力 ・後輩への指導・助言力 <input type="checkbox"/> 危機管理対応能力 ・学校・園の安全管理 ・学校・園の情報管理

養護教諭用	
A : 養護教諭の実践に関する資質・能力	B : 教職の素養に関する資質・能力
・健康相談力及び保健指導力 ・保健管理力 ・保健教育力 ・保健室経営力 ・保健組織活動力 <input type="checkbox"/> 特別支援教育力 <input type="checkbox"/> ICT活用力・情報モラル	※教諭用と共通

栄養教諭用	
A : 栄養教諭の実践に関する資質・能力	B : 教職の素養に関する資質・能力
<input type="checkbox"/> 食に関する指導力 ・児童生徒理解力 ・食育推進力 ・給食時間における食に関する指導力 ・教科等における食に関する指導力 ・個別的な相談指導力 <input type="checkbox"/> 学校給食管理力 ・栄養管理力 ・衛生管理力 <input type="checkbox"/> 特別支援教育力 <input type="checkbox"/> ICT活用力・情報モラル	※教諭用と共通

校長用	
○総合的な人間力	①管理職としての見識 ②学び続ける姿勢
○教育公務員としての自覚	
○経営・組織マネジメント力	
・学校経営力	①学校経営目標の設定と達成 ②カリキュラム・マネジメント ③組織体制づくり
・人材育成力	①人材育成 ②人材発掘 ③人事評価
・連携・協働調整力	①保護者・地域との連携・協働 ②教育委員会等との連携・協働 ③開かれた学校づくり
○危機管理	①学校安全管理 ②学校情報管理

幼稚園教諭用	
A : 保育の実践に関する資質・能力	B : 教職の素養に関する資質・能力
<input type="checkbox"/> 幼児理解力 ・幼児理解力、教育相談力 <input type="checkbox"/> 保育指導力 ・集団指導力 ・基礎的保育力、カリキュラム・マネジメント ・指導の積極的改善 ・保育の専門性の構築 <input type="checkbox"/> 特別支援教育力 <input type="checkbox"/> ICT活用力・情報モラル	<input type="checkbox"/> ※教諭用と共に

＜参考1＞用語の解説

【令和の日本型学校教育】（1 策定の趣旨）

中央教育審議会答申で示された、「全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの実現」を目指す学校教育の姿（出典：『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現～）2021.1 中央教育審議会答申）

【指導助言】（2 性格）

校務をつかさどる校長は、学校組織のリーダーとして、教員の人材育成について、大きな責任と役割を担っており、教員の自律的な成長を促すべき存在である。研修等に関する記録を活用した資質の向上に関する指導助言等の場面においても、教育委員会の服務監督の下、実質的な指導助言者としての役割を担い、一義的な責任を負う主体である。（出典：公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針 2025.2 改正 文部科学大臣告示）

【教育愛】（教諭用A、養護教諭用A、栄養教諭用A、幼稚園教諭用A 各項目1）

「教育愛」：一般には教育者（特に教師）の被教育者（特に児童）に対する愛をさすが、それは単なる情緒的な愛ではなく、被教育者をより望ましい方向に形成することを意図して被教育者にはたらきかける教育活動によって表現される愛である。（新教育学大辞典 第一法）

【探究学習】（教諭用A 項目26）

学校ならではの児童生徒同士の学び合いや多様な他者と協働して主体的に課題を解決しようとする学習。課題設定、情報収集、整理・分析、まとめ・表現の4つのプロセスの学習過程で進められ、「探究的な学び」、「探究的な学習」と同義。（出典：『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現～）2021.1 中央教育審議会答申）

【ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業】（教諭用A 項目32、養護教諭用A 項目33、栄養教諭用A 項目31）※ 幼稚園教諭用A 項目33「ユニバーサルデザインの視点を取り入れた指導・援助・環境の構成」

「ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり」の定義

「すべての児童生徒がわかる喜びや学ぶ意義を実感できるために、配慮を要する児童生徒には『ないと困る支援』で、他の児童生徒にも『有効な支援』を、学級の実態、教科の特性、指導場面などに合わせて工夫した授業づくり」

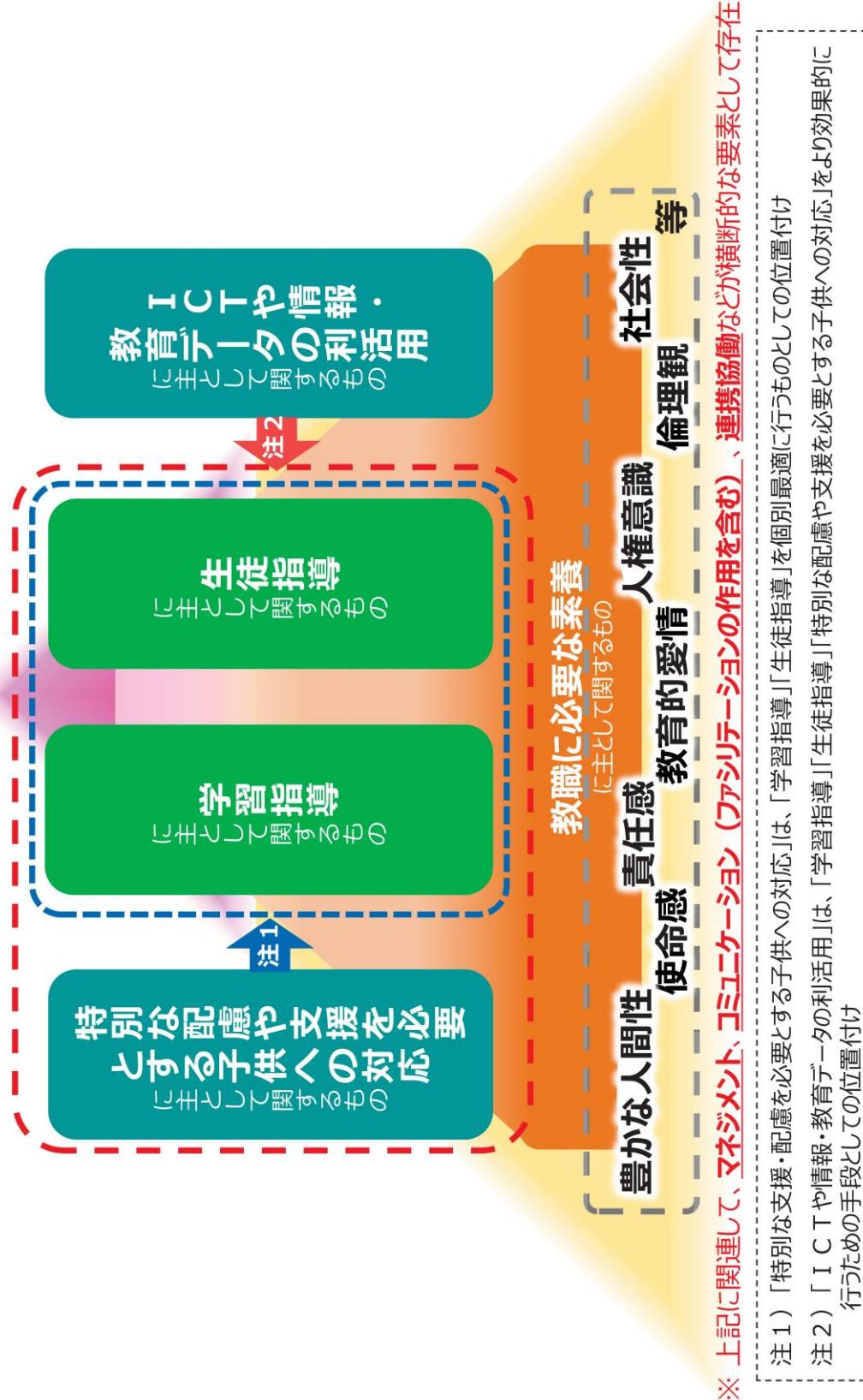
（出典：研究報告書第80号「ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり」2013.3 山形県教育センター）

【師表】（校長用 項目4）

「師表」：師として人の手本・模範となること。また、そういう人。（大辞林）

「完璧な人間がいないように、誰しも完璧な師表にはなり得ない。大切なことは、師表たる教師になろうという意識を持ち続けること、となるために努力することである。教員になるということ、教員であり続けるということは、そのような覚悟が必要なのである。」（出典：「信頼される学校教育を推進するために～管理職等のための『校内研修活用資料』～」及び「師表」 2011.12 山形県教育委員会）

公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針 に基づく教師に共通的に求められる資質の具体的な内容



(出典:「公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針」(2022.8 文部科学省)

山形県教員指標 教諭用A 【教職の実践に関する資質・能力】

※空欄の矢印(↑)は、これまでに身に付けた資質・能力の維持・向上を意味する

生徒指導力		学習指導力		ICT活用力・情報モラル	
児童生徒理解力 児童教育相談力	集団指導力 学級経営力	基礎的授業力 カリキュラム・マネジメント	専門教科の構築 教師としての専門性の構築	指導の積極的改善 専門教科の指導力強化	
<p>① 僕の責任と姿勢時</p> <p>1. 児童生徒に対する深い教育を_{する}る、生徒指導及び教育相談の意義・原理・理論の理解</p> <p>2. 児童生徒との積極的なコミュニケーションを通じた公平かつ柔軟な接遇・対応の実践</p> <p>3. 児童生徒とのよさや可能性的把握と興味・関心を引き出す指導</p> <p>4. いじめや不登校などの教育課題の理解とその予防・解決に向けた適切な指導・支援</p> <p>5. 児童生徒一人一人の心身の特性・状況・生活環境などを多面的に捉えた組織的な指導・支援</p>	<p>8. 児童生徒の実態に応じた、よりよい人間関係づくり・集団づくりの理解</p> <p>9. 児童生徒が互いのよさを認め合える場を引き出される、温かい学級経営の実践</p> <p>10. 生徒指導上の問題発生時ににおける学年会・ケース会議等への早期の報告・共有</p> <p>11. 学校の教育活動全体の道徳教育課題を通じた、生命や人権を尊重する心・規範意識の醸成</p> <p>12. 学校教育目標の実現に向けた、教職員や家庭・地域との連携による開かれた学級経営の推進</p>	<p>14. 学習指導要領の理解に基づく授業の実践</p> <p>15. 学習指導要領の実態や活動時間指導計画の作成</p> <p>16. 教科等の内容に関する事務的な知識・技能を活用した指導</p> <p>17. 学習内容の習熟の程度を踏まえた学習者中心の指導</p> <p>18. 学校の分析・評価を踏まえた次回までの見通し</p> <p>19. 教科等や教育課程を踏まえた、カリキュラムづくりの実践</p>	<p>20. 学習評価の意義・方法の理解</p> <p>21. 児童生徒の興味・関心を引き出す教材研究</p> <p>22. 児童生徒の学習状況における評価標準を用いた課題の把握と自らの指導方法の工夫・改善</p> <p>23. 授業の分析・評価を見直す方向性の見直し</p> <p>24. 教科等の分析・評価の定着と組織的な取組みの実施</p>	<p>25. 教科等を学ぶ意義・基礎的な知識・技能の習得</p> <p>26. 探究学習の趣旨の理解と協働的に課題を解決する力の育成</p> <p>27. 郷土を理解し、郷土に誇りをもち、地域どつなる心を育む体験活動等の推進</p> <p>28. 自らの専門性を高めるための積極的な研究会・研修への参加と校内外への情報共有</p> <p>29. 教科における自校の教育課題の分析・考察に基づく、学力適切な助言</p>	<p>※特別な配慮や支援を必要とする子どもに対して、生徒指導を個別に行うための資質・能力</p> <p>※生徒指導・学習効果的に行うための資質・能力</p> <p>37. 学校におけるICT活用の意義に基づく、ICTの適切な活用</p> <p>38. 授業の目的に応じたICTの活用と児童生徒の学習改善を図るために課題データの適切な活用を取り入れた授業の実践</p> <p>39. 指導計画に基づく適切なICTの活用を通じた、児童生徒の情報活用能力・情報モラルの育成</p> <p>40. ICTを活用した教育DXの推進と家庭・地域との連携した情報モラル教育の推進</p> <p>41. 個別の指導計画及び個別の教育支援計画について、意義の理解に基づく作成・活用</p> <p>42. 共生社会の実現に向け、専門知識やコーディネート力を活用した教育的支援の実施</p> <p>36. 地域における関係機関の役割を理解し、連携しながら学習的・家庭・地域での支援を効果的につなぐ取組みの実施</p>
<p>② 始発期</p>					
<p>③ 成長期</p>					
<p>④ 充実期</p>					
<p>⑤ 組織運営期</p>					

山形県教員指標 教諭用B 【教職の素養に関する資質・能力】

※空欄の矢印(↓)は、これまでに身に付けた資質・能力の維持・向上を意味する

ステッキアリティ	総合的な人間力			教育公務員としての自覚			チームマネジメント能力			危機管理対応能力		
	社会力	豊かな人間性・教養	学び続ける姿勢	経営参画意識	連絡調整力	チーム運営力	後輩への指導・助言力	学校・園の安全管理	学校・園の情報管理	学校・園の情報管理	学校・園の情報管理	
① 責任時代の姿	1. 言葉遣い・マナー・コミュニケーション力など、社会人としての常識を身に付けた上での円滑な人間関係の構築	5. 心身ともに健康で前向きに挑戦する姿勢、教養・教育に関する事門性の涵養	9. 「令和の日本型学校教育」を踏まえた時代の教育に対する使命感・責任感	13. 教育公務員にふさわしい倫理観・規範意識と使命感・責任感	16. 山郷土を愛する心とともに、地域社会においてよりよい学校・園を築こうとする姿勢	17. 同僚と一緒に協働することの意義を理解し、問題解決に向け、自分の意見を発信しながらチームで対応する姿勢	36. 危険発生時の対処要領に則り、児童生徒を第一に安全を第一に考慮した事件や事故・災害への的確な対応	39. 情報セキュリティポリシーの遵守と個人情報保護などの安全管理に努めた資料の作成・活用	35. 危機管理の重要性の理解に基づく、危機意識をもつた行動	38. 情報セキュリティポリシーの遵守による安全管理の徹底	30.	
② 始業期	2. 悩みや困ったことが日本や外国の文化・歴史・環境問題等における事門性の涵養	6. 自らの学びにおける日常的な反省と改善に向けた努力	10. 高い倫理性のもじて、教育公務員としての法規と服務規律の遵守と規範意識をもつた職務の専念	14. 同僚と一緒に協働することの意義を理解し、問題解決に向け、自分の意見を発信しながらチームで対応する姿勢	17. 組織の一員としての自己役割を自覚し、限られた時間・資源を最大限に活用しながら取り組む、学校・園への貢献	24. 保護者・地域等との連携の必要性の理解に基づく、円滑かつ迅速な連携	28. 互いの課題や悩みに耳を傾け付けて、支え合うことで経験の浅い教職員への積極的な支援	32. 若手教員メンターと若手教員採用教員手当の新規導入などをアドバイスやサポート等の実施	40. 情報セキュリティポリシーの遵守による安全管理の徹底	41.	37.	
③ 成長期	3. 互いに相談し合える雰囲気を率先して創り出す姿勢	7. 仕事と生活の調和を図り、精神的なゆとりをもつた業務の遂行	11. 管理職・同僚等から助言を譲る虚虚に受け止め、自分なりの成長につなぐ姿勢	15. 高い倫理性及び厳正な服務規律のもどりと、使命・任務の遂行と同僚への助言	19. 学校・園を取り巻く状況の把握・分析による課題の発見	25. 効率的な会議・研修の実践の促進	29. 同僚の教育実践の計画策定と実践の推進	33. 安全教育実践の課題や悩みに耳を傾け付けて、支え合うことで経験の浅い教職員への積極的な支援	37. 安全教育の計画策定と実践の推進	41.	38.	
④ 完実期	4. 教職員間のコミュニケーションの活性化と相互理解の促進	8. 地域の一員として地元活動に参加することなどを通じた、地域・他業種等の視点から多面的な考え方・考え方の涵養	12. 教師としての自己革新的な意欲をもち、新たな情報を収集・整理・分析し、社会・学校を取り巻く状況変化を踏まえながら、たゆまぬ自己研鑽	15. 新への意欲をもち、適切に分析し、社会・学校を取り巻く状況変化を踏まえながら、たゆまぬ自己研鑽	19. 学校・園の共通認識を促進する連携	25. 同僚の特性や強みを見取り、それらを組織づくりへの貢献	29. 同僚の特徴や強みを見取り、それらを組織づくりへの貢献	34. 自らの指導・支援等の実践の参考書と事例集による学びの実践	38. 危険発生時の対処要領作成への参考書と事例集による学びの実践	41.	39.	
⑤ 組織運営期												

山形県教員指標 養護教諭用A 【養護教諭の実践に関する資質・能力】

※空欄の矢印(↓)は、これまでに身に付けた資質・能力の維持・向上を意味する

ステッキ アリヤ ジア	① の着任時 の姿勢	②始発期	③成長期	④充実期	⑤運営期	ICT活用力・情報モラル	
						特別支援教育力	保健管理力
5	①児童生徒に対する深い教導及び指導の実施 ②心身の健康課題や問題の理解	1.3 養護教諭の職務及び役割の理解に基づく、日常における救急措置の実施	1.3 学習指導要領の理解に基づく、保健教育の実施	1.3 保健室の機能及び保健室経営の理解	20. 保健室の機能及び保健室経営の理解	※特別な配慮や支援を必要とする子どもに対して、保健指導等を個別最適に行うための資質・能力	※保健指導等・特別支援教育を効果的に行うための資質・能力
6	②心身の健康課題や問題の理解	6. 健 康に 関する 個人情 報の 適切な 管理	14. 学級担任や保健体育科教育等と連携した、保健教育の実施・資料提供	21. 設備・備品の管理や環境衛生の実施・資料提供	26. 児童生徒や教職員とのつながりを大切にした良好なコミュニケーションの充実	32. インクルーシブ教育システムの考え方の理解	38. 学校におけるICT活用の意義及び情報モラルの正しい理解
7	②心身の健康課題や問題の理解	7. 健 康観察・健康診断等による児童生徒の健康に関する課題の把握と解決に資する取組みの実施	15. 次世代に生命をつなぐことの大切さなど、保健指導・保健指導相談・保健指導・感染症等予防と発生時の対応、アレルギー疾患等の疾病の管理	22. 保健室経営計画の策定と教職員や保護者への周知・評価・改善による効果的な保健室経営の実施	27. 児童生徒が保健委員会活動において、児童生徒の主体的な活動を促す指導	33. 特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等の理解とユニーク・サリデザインの視点を取り入れた授業の実践・指導	39. 指導計画に基づく適切なICTの活用を通じた児童生徒の情報活用能力・情報モラルの育成
8	②心身の健康課題や問題の理解	8. 必要に応じて医療機関等と連携し、急救処置・健康相談・保健指導・感染症等予防と発生時の対応、アレルギー疾患等の疾病的管理	16. 学校薬剤師と連携した、教職員による学校環境衛生の日常的な点検・協力・助言	16. 保健教育におけるP D C Aサイクルの展開	28. 児童生徒が保健委員会活動において、児童生徒の主体的な活動を促す指導	40. ICTを活用した教育DXの推進と家庭・地域との連携した情報モラル教育の推進	41. 情報収集とSNS等の有益性・危険性の理解に基づく、的確な対策の実施
9	②心身の健康課題や問題の理解	9. 学校での事件や事故・災害等の予防措置や組織的対応における教職員への協力・助言	10. 学校での事件や事故・災害等の予防措置や組織的対応における教職員への協力・助言	17. 保健活動におけるリーダーの存在とその機能を果たす保健室組織の実践	23. 保健活動における情報収集及び家庭・地域への情報発信による実施するための保健室組織の実践	34. 児童生徒一人一人の教育的ニーズを踏まえた適切な指導・支援	35. 個別の指導計画及び個別の教育支援計画について、意義の理解に基づく作成・活用
10	②心身の健康課題や問題の理解	10. 学校での事件や事故・災害等の予防措置や組織的対応における教職員への協力・助言	11. 学校内(学校医等を含む)の管 理職とともに、学校全体で主体的に事故予防に取り組むための体制の構築・運営	11. 保健活動におけるリーダーの存在とその機能を果たす保健室組織の実践	29. 保健活動におけるリーダーの存在とその機能を果たす保健室組織の実践	36. 児童社会の実現に向け、深い専門知識やコーディネート力を活かした教育的支援の実施	37. 地域における関係機関の役割を理解し、連携しながら学校・家庭・地域での支援を効果的につなぐ取組みの実施
11	③成長期	3. 学校内外(学校医等を含む)の関係機関等との連携による保健指導の実践	4. 学校での事例検討会の積極的開催など、児童生徒の心身の健康課題の解決に向けた教職員への指導・助言	12. 児童生徒の心身の健康管理における各教科や特別活動等における指導計画の構築	24. 学校全体の児童生徒理解に基づき、関係機関と連携した指導定への参画	31. 教職員のための指導計画の構築	38. 各教科や特別活動等における指導計画の構築
12	④充実期	12. 児童生徒の心身の健康管理における各教科や特別活動等における指導計画の構築	13. 児童生徒の心身の健康管理における各教科や特別活動等における指導計画の構築	18. 各教科や特別活動等における指導計画の構築	25. 地域の健康づくりの取組みと連携した保健室経営の実践	39. 各教科や特別活動等における指導計画の構築	40. 地域における関係機関の役割を理解し、連携しながら学校・家庭・地域での支援を効果的につなぐ取組みの実施

山形県教員指標 栄養教諭用A 【栄養教諭の実践に関する資質・能力】

※空欄の矢印(↑)は、これまでに身に付けた資質・能力の維持・向上を意味する

キヤリヤステージ	食に関する指導力				学校給食管理力			ICT活用力・情報モラル
	児童生徒理解力	食育推進力	給食時間における食に関する指導力	教科等における食に関する指導力	栄養管理力	衛生管理力		
①着任時の姿勢	1. 児童生徒に対する深い意義の理解に基づく指導及び教育相談の取組みの実施	4. 栄養教諭の職務及び役割の理解に基づく、食育の実践・指導	8. 学校給食の意義の理解に基づく、給食を活用した食に関する指導	11. 学習指導要領の理解に基づく、食に関する授業の実践・指導	12. 教科や学級活動における教科担任等との連携と教科教材や助言、学級運営の参画	14. カウンセリングの基礎的知識の習得と栄養教諭が行う個別指導や関係者との連携の在り量に基づいた献立・食に関する授業の実践・指導・資料提供	18. 栄養管理責任者としての役割の理解	※特別な配慮や支援を必要とする子どもに対して、食に関する指導等を個別最適に行うための資質・能力
	2. 児童生徒一人ひとりの個性を尊重する指導及び教育相談の取組みの実施	5. 呉童生徒の実態の把握と食に関する指導における専門的な立場からなるらいの理解に基づく、食育の実践・指導	9. 学校給食の活用と専門的な立場からなるらいの理解に基づく、食育の実践・指導	19. 学校給食実施基準を理解し、適切な食品構成や栄養を教科担任や教科教材等を通して効果的に活用できる献立の作成	20. 教科等と連携し、学校給食実施基準を理解し、適切な食品構成や栄養を教科担任や教科教材等の作成への参画	26. 学校給食衛生管理基準に基づいての役割の理解と、児童生徒の特性等に対する児童生徒の連携の在り量に基づいた献立の作成	25. 学校給食衛生管理責任者としての役割の理解	※食に関する指導等を個別最適に行うための資質・能力
	3. 不登校やいじめなどの教育課題の理解とその解決に向けた教育防・解決・支援	6. 地域の食生活や産業等の地域に関する知識と教科等の連携による食に関する指導及び地場産業の連携と連携した食に関する指導	10. 地校教育目標を踏まえ学校教育目標を踏まえ学校の食生活や家庭・地域の理解する指導及び地場産業等の連携による食に関する指導及び地場産業の連携による食に関する指導	13. P D C Aサイクルを活かす専門性の高い、食への関心を高めたりするする献立の作成	15. 肥満や瘦身・偏食・食物アレルギーを有する児童生徒及びその保護者に対する指導方法の工夫・高めたりするする献立の作成	17. スポーツ栄養など、食に関する専門性の向上と児童生徒の実態に即した実践的な指導	22. 児童生徒の自己管理能力を育成したり、食への関心を高めたりするする献立の作成	36. 学校においてICT活用の正しい意義及び情報モラルの理解に基づく、ICTの適切な活用
	②始発期	7. 食に関する指導体制の評価と学校・家庭・地域・関係機関の連携による改善	23. 児童生徒の食に関する知識や学習状況の把握と教材として活用できる献立の工夫・改善	24. 残食調査や栄養摂取状況等の評価と児童生徒の健康状態の改善	29. 衛生管理責任者として、校長・衛生監督者・学校機関等と連携した調理場の運営・改善	32. 児童生徒一人一人の食べ物の発達に応じた環境整備や食生活の改善等、教育的ニーズを踏まえた適切な指導・支援	38. 児童生徒一人一人の食べ物の発達に応じた環境整備や食生活の改善等、教育的ニーズを踏まえた適切な指導・支援	39. 共生社会の実現に向け、専門知識やデータを活かした教育的支援の実施
	③成長期	8. 食に関する指導体制の評価と学校・家庭・地域・関係機関の連携による改善	25. 児童生徒の食に関する知識や学習状況の把握と教材として活用できる献立の工夫・改善	26. 残食調査や栄養摂取状況等の評価と児童生徒の健康状態の改善	30. インクルーシブ教育システムの考え方の理解	31. 特別な配慮や支援を必要とする子どもに対して、食に関する指導等を個別最適に行うための資質・能力	37. 指導計画に基づく適切なICTの活用を通じた、児童生徒の情報活用能力・情報理解力の育成	35. 地域における関係機関しながらの支援を効果的につなぐ取組みの実施
	④充実期	9. 食に関する指導体制の評価と学校・家庭・地域・関係機関の連携による改善	27. 食に関する指導体制の評価と学校・家庭・地域・関係機関の連携による改善	28. 食中毒・異物混入・食物アレルギー発症防止等の危機管理体制構築など学級担任への対応方策の指導	33. 個別の指導計画及び個別の教育的ニーズを踏まえた適切な指導・支援	34. 共生社会の実現に向け、専門知識やデータを活かした教育的支援の実施		
	⑤運営期	10. 食に関する指導体制の評価と学校・家庭・地域・関係機関の連携による改善	29. 食に関する指導体制の評価と学校・家庭・地域・関係機関の連携による改善	30. 食に関する指導体制の評価と学校・家庭・地域・関係機関の連携による改善	35. 地域における関係機関しながらの支援を効果的につなぐ取組みの実施			

山形県教員指標 校長用

観 点		項 目
総合的な人間力	①管理職としての見識	1 学校の責任者として、自己管理に基づく職業倫理の模範の提示と豊かな経験に基づく的確で迅速な判断・決断及びリーダーシップの発揮
		2 国や県・市町村教育委員会における教育施策について情報収集し、広い視野で自校を取り巻く状況を把握しながら取り組む、教育哲学・理念に基づいた学校経営の実践
	②学び続ける姿勢	3 「令和の日本型学校教育」の実現に向け、研究・修養による自らの資質・能力の研鑽と職務上における自らの言動・行動の日常的な省察による、校長としてのマネジメント力等の向上
教育公務員としての自覚		4 教育公務員として、法令の遵守及び「師表」となる誠実・厳正な職務の遂行と自らを範とする努力を伴う教職員への指導
経営・組織マネジメント力	①学校経営目標の設定と達成	5 様々なデータや内外環境に関する情報の収集・整理・分析と組織内での共有、自校の実態・使命を踏まえ、先見性をもった経営目標の策定とその実現に向けた経営戦略の構築
		6 教育活動や学校運営に関する学校評価による的確な状況の把握と継続的な評価・改善の実施、積極的な情報発信による的確な説明責任の遂行
	②カリキュラム・マネジメント	7 教育目標の具現化を目指し、学校の使命や教職員の実態等を踏まえた特色あるカリキュラムの作成・管理・改善における、リーダーシップの発揮
	③組織体制づくり	8 強みを活かした教育活動の実現に向け、組織運営にかかる内外の環境条件を把握し、事務職員や技能職員等の職務の理解を図るなど、多様な専門性を活かした組織づくりの推進
		9 働き方改革に係る自校の取組み状況及び課題の把握、課題解決に向けた取組みの推進
		10 いじめや不登校等、生徒指導上の課題に組織で対応できる「チーム学校」づくりの推進
		11 職場内のコミュニケーションを通した協働性・同僚性・服務規律の高い教職員集団の育成
		12 教職員のメンタルヘルス管理及びハラスメント防止の推進による、良好な職場環境の構築
人材育成力	①人材育成	13 教職員一人一人の能力や適性の把握に基づく、チーム・学年・教科等によるOJTの推進と教職員のキャリアステージに応じた外部研修参加の促進
	②人材発掘	14 ミドルリーダー・シニアリーダーの育成と管理職にふさわしい人材の発掘
	③人事評価	15 人事評価の十分な理解に基づく、所属教職員に対する適切な指導助言
連携・協働調整力	①保護者・地域との連携・協働	16 保護者・地域の多様な関心やニーズを把握し、適切に外部人材の参画を促すなど、学校内外の関係者との連携・協働による、学校の教育力の最大化
	②教育委員会等との連携・協働	17 学校の課題解決に向けた、教育委員会や関係機関との連携・協働
	③開かれた学校づくり	18 郷土愛や地域への参画意識の醸成に向け、地域の自然・歴史・文化・産業等の特色を活かした、家庭・地域に開かれた学校づくりの推進
危機管理	①学校安全管理	19 事故等の未然防止や適切な対応に向けた、危機管理マニュアルの整備や防災教育の充実と平素から職員の危機管理能力を高める指導助言、緊急時の対応におけるリーダーシップの発揮
		20 予算編成の趣旨を踏まえた、効果的な予算の執行管理と適切な公金・諸帳簿の管理、校舎内外の学校施設の修繕・安全管理の徹底
	②学校情報管理	21 情報セキュリティポリシーに則った、情報漏洩防止等のための厳正なセキュリティ管理

幼稚園教諭用A【保育の実践に関する資質・能力】

キヤリアステージ	幼児理解力		保育指導力		特別支援教育力
	幼児理解力 教育相談力	集団指導力	基礎的保育力 カリキュラム・マネジメント	指導の積極的改善	
①の責任時	1. 幼児に対する深い教育愛を基盤とする、幼児理解及び教育の意義・原理・理論解説	9. 幼児の実態に応じた、よりよく人間関係づくり・集団づくりの理解	14. 幼稚園教育要領等の理解に基づく保育の実施	21. 幼児理解に基づく評価の意義・方法の理解	※特別な配慮や支援を必要とする子どもに対して、保育指導等を個別最適に行うための資質・能力
	2. 幼児との積極的なコミュニケーションを通じた公平かつ受け容れ・共感的な関わり	10. 幼児が互いのよさを認め合いながら、それが可能な限り引き出される、温かい集団づくりの推進	15. 幼稚園教育要領等・教材の価値・幼児の実態を踏まえた指導計画の作成	27. 幼児教育を学ぶ意義の理解と基礎的な知識・技能の習得	32. インクルーシブ保育システムの考え方方の理解
	3. 幼児一人のよさの把握と児童生活に対する意欲・興味・関心を引き出す指導	16. 保育に関する専門的な知識・技能を活かした指導・援助	22. 幼児の興味・関心を引き出す教材研究	28. 郷土に愛着をもち、郷土を大切に思う心を育む体験活動等の推進	33. 特別な配慮や支援を必要とする幼児の特性等の理解とユニークアーバルデザインの視点を取り入れた指導・援助・環境構成
	4. 幼児一人の心身の特性・状況・生活環境などを多面的に捉え、発達や個に応じた指導・援助	11. 幼児の園生活における体験を通じた、生命を大切にしたいやりの心・規範意識の醸成	17. 保育のねらいに応じた指導・援助・環境構成	23. 幼児理解に基づいた評価の在人のよさや可能性などの把握	34. 幼児一人一人の教育的ニーズを踏まえた評価の在人の理解と幼児一人一人の把握
	5. いじめや登園渋りなどの課題における日常的情報収集と予防・解決に向けた適切な指導・援助	18. 幼児一人の興味・欲求に応じた適切な指導	12. 園目標の実現に向けた、教職員・家庭・地域との連携による開かれた保育の推進	24. 幼児の実態や状況の変化等に基づく指導過程の評価・指導過程の工夫・会・研修への改善	35. 幼児一人一人の教育的ニーズを踏まえた適切な指導・支援
	6. 保護者の子育ての悩み等についての理解・受容に基づく適切な助言	19. 園の課題解決や指導力向上に向けた、教職員への適切な助言	25. 園全体へのフィードバック	29. 自らの専門性の向上及び園の課題解決のための、研究員への情報共有	36. 個別の指導計画及び個別の教育支援計画について、意義的理解に基づく指導・作成・活用
	7. 小学校との円滑な接続の必要性等についての理解・受容に基づく連続性を見通した指導・援助	13. 地域や園の実態に応じた、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等との連携・交流	10. 幼稚園教育要領等や学習指導要領、第7次山形県教育振興計画に基づくカリキュラムづくりの推進	30. 園の課題解決や指導力向上に向けた、教職員への適切な助言	37. 共生社会の実現に向けて、専門知識やコーディネート力を活用した指導・援助
	8. 幼児の指導・援助に関する課題の把握と教職員の組織運用した課題解決	20. 園の特色を活かしたカリキュラムにおける成果と課題を踏まえた創意工夫と組織的・計画的な取組みの実践	26. 園全体への周知	31. 國や県・市町村等における国や県・市町村等における一日的な保育の動向の把握	38. 地域における関係機関の役割・連携しながら園・家庭・地域での支援を効果的につなぐ取組みの実施
	②始発期	③成長期	④充実期	⑤運営期	